

令和6年度 事業概要



東播磨道(北工区) 跨高速道路(山陽自動車道)橋となる
室山高架橋



小野藍本線 松沢バイパス [小野市・加東市]



杉原川(西脇工区) 井堰 通水式



播磨中央公園サイクリングコース 自転車レース

北播磨県民局 加東土木事務所

インフラ整備の基本的な考え方

兵庫県では「兵庫の新たなステージ」に向け、「若者・Z世代が輝く兵庫」、「活躍の場が広がる兵庫」、「安全安心に包まれる兵庫」の3つの視点のもと、土木部の主要施策を推進している。

「兵庫の新たなステージへ」3つの視点

若者・Z世代が輝く兵庫

- ・ インフラDXの推進
- ・ 持続可能な建設業
- ・ 安全安心な暮らしの実現【再掲】
(歩行者[通学路]・自転車の通行空間の確保)
- ・ 安全安心な日常維持管理の実施【再掲】
(通学路等の年2回除草)
- ・ 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化【再掲】
(JRローカル線・路線バス等の維持・活性化) など



活躍の場が広がる兵庫

- ・ 高規格道路ネットワークの充実強化
- ・ 地域の交流・日々の暮らしを支える道路整備
- ・ 港湾の機能強化・利用促進
- ・ 空港の有効活用・利便性向上
- ・ 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化
- ・ 都市の環境改善
- ・ カーボンニュートラルの実現
- ・ 大阪湾ベイエリアの活性化 など

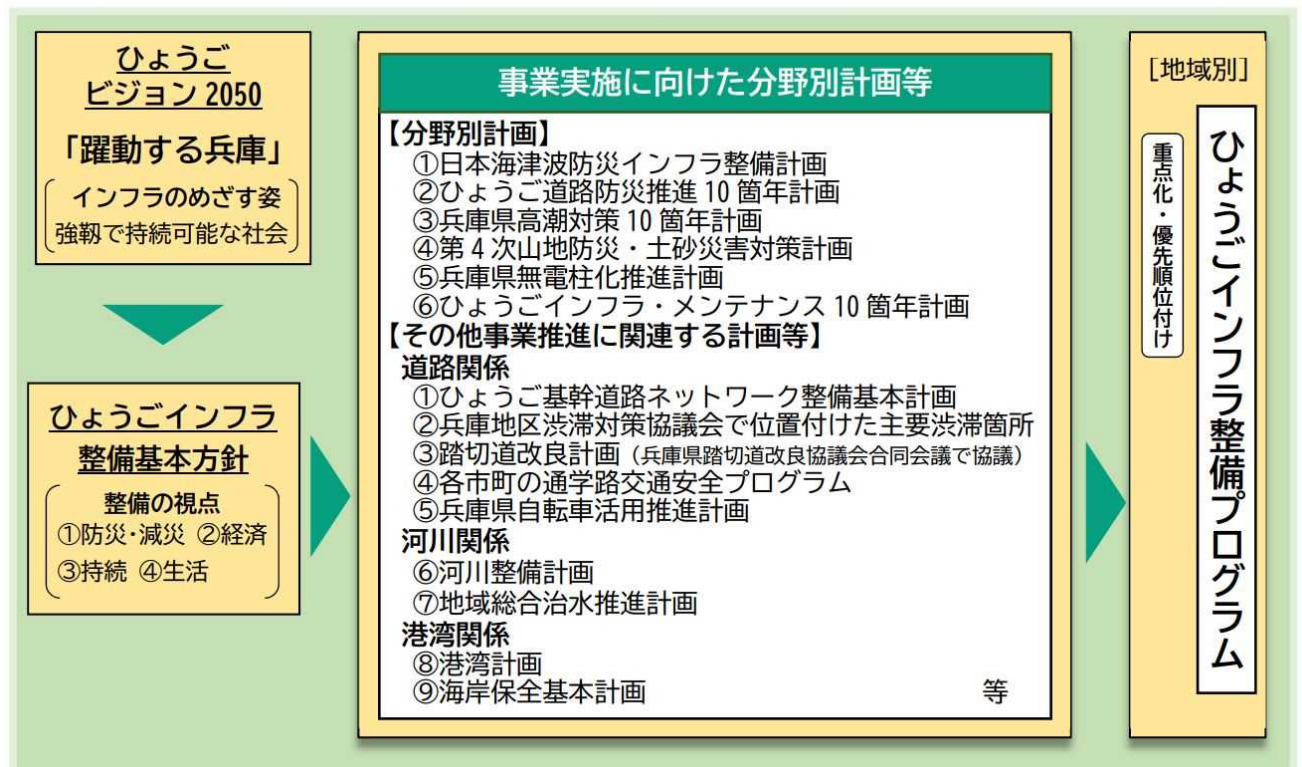


安全安心に包まれる兵庫

- ・ 切迫する大規模地震に備える地震・津波対策
- ・ 頻発する風水害に備える総合的な治水対策
- ・ 土砂災害対策
- ・ 発災後の迅速な復旧・復興を支える緊急輸送道路等の機能強化
- ・ 減災のための情報発信
- ・ 安全安心な暮らしの実現
- ・ 計画的・効率的な老朽化対策
- ・ 安全安心な日常維持管理の実施 など



土木部の主要施策を推進していくために、緊急かつ重要な事業を盛り込んだ「分野別計画」及び「ひょうごインフラ整備プログラム」に基づき、インフラ整備を計画的・効率的に進めていく。



安全安心に包まれる兵庫

1 切迫する大規模地震に備える地震・津波対策

道路防災の推進：ひょうご道路防災推進10箇年計画（R6～R15）

緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響の大きい道路の橋梁耐震補強や法面防災対策を推進

【主な事業箇所】

- 国道427号 日野大橋橋梁耐震補強 [西脇市]
- 国道427号 月ヶ花橋橋梁耐震補強 [多可町]
- 国道428号 平成大橋橋梁耐震補強 [三木市]
- 県道 平荘市場線 万歳橋橋梁耐震補強 [小野市]



国道427号 日野大橋橋梁耐震補強 [西脇市]

2 頻発する風水害に備える総合的な治水対策

(1) 河川の事前防災対策の推進

風水害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、河川の事前防災対策を重点的に推進

① 河川改修等の推進

流下能力を向上させる河川改修及び井堰改築を実施

【主な事業箇所】

- 加古川（西脇工区）河川改修 [西脇市]
- 東条川（小野工区）誉田橋架替 [小野市]
- 杉原川（西脇工区）河川改修 [西脇市]



東条川 誉田橋架替 [小野市]



杉原川（西脇工区）河川改修 [西脇市]



加古川（西脇工区）河川改修 [西脇市]

② 堆積土砂撤去の推進

人家が密集する地区や、放置すれば更なる土砂堆積が見込まれる河川合流点付近等で、堆積土砂の撤去を推進

【主な事業箇所】

杉原川 堆積土砂撤去 [西脇市、多可町]

志染川 堆積土砂撤去 [三木市]

(2) ため池治水活用の拡大促進

ため池の治水活用のための施設操作や維持管理等の活動を補助する市町を農林水産部と連携を図りながら支援することにより、ため池の期間放流の取組を促進（平成30年度～）

【取り組み箇所】

加西市 2箇所

多可町 1箇所

3 土砂災害対策

(1) 土砂災害対策の推進：第4次山地防災・土砂災害対策計画（R3～R7）

豪雨による土砂・流木災害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、土砂災害特別警戒区域（R区域）に指定した人家や公共施設等の重要な保全対象に近接する危険地区等緊急性の高い箇所を優先して整備

【主な事業箇所】

<砂防>

畑谷2川 砂防堰堤 [加西市]

奥荒田下谷川 砂防堰堤 [多可町]

<急傾斜地崩壊対策>

棚釜地区 急傾斜地崩壊防止施設 [多可町]



太郎太夫川 砂防堰堤 [多可町]

(2) 堆積土砂撤去の推進

下流に人家等の重要な施設があり、出水で土石流が下流へ流出する恐れが大きい砂防堰堤について、事前防災の観点から堰堤背後の堆積土砂を撤去し、土砂捕捉空間を確保

4 発災後の迅速な復旧・復興を支える緊急輸送道路等の機能強化

(1) 緊急輸送道路の機能強化

① 緊急輸送道路等の整備

緊急輸送道路ネットワークの整備・強化を推進

【主な事業箇所】

国道427号 西脇道路（上野工区） [西脇市]

② 緊急輸送道路等の防災性の向上

河岸浸食や土砂災害による交通遮断及び長時間浸水する地域への救助・救援活動の遅延に対し、護岸の強化や砂防施設との同時整備及びアクセス道路の整備を重点的に推進

【主な事業箇所】

国道427号 [西脇市]

③ ひょうご道路防災推進10箇年計画 (R6~R15) (再掲)

【主な事業箇所】

県道 平荘市場線 万歳橋橋梁耐震補強 [小野市]

(2) 高規格道路ミッシングリンク解消等による道路ネットワークの機能強化

災害発生後の救急救命活動や緊急物資輸送等に必要な強靱な道路ネットワークの確保に向け、高規格道路のミッシングリンク解消を推進

【主な事業箇所】

東播磨道 北工区 (三木市別所町~小野市池尻町)
[三木市・小野市]



東播磨道 (北工区) (仮) 国道175号ランプ

5 減災のための情報発信

(1) 警戒避難活動に役立つ災害危険情報の提供

県民や市町が、台風などの災害発生時に的確な判断や行動ができるよう、災害危険情報の更なる充実や普及・啓発を図り、今後の大規模自然災害等に対する減災対策を推進

① 河川の氾濫予測情報の配信

6時間先までの河川の氾濫予測情報配信と予測精度向上を推進

② 箇所別土砂災害危険度予測システム

市町の避難指示発令・解除の判断、重点パトロール箇所の絞り込み等に活用 (県内14市町で運用)。引き続きシステムの運用エリア拡大と予測精度向上を推進

③ 洪水浸水想定区域

想定最大規模降雨の浸水想定区域図を県内全680河川で公表済。引き続き市町によるハザードマップ作成を促進

④ 地域別土砂災害危険度

気象台と共同発表している土砂災害警戒情報を補足する土砂災害警戒区域 (Y区域) 毎の危険度を色分けして表示。引き続き、県民にわかりやすい情報の発信に努め、住民の避難を促進

⑤ CGハザードマップ

各種浸水想定区域、河川水位等のリアルタイム情報、防災学習等の情報を配信する防災ポータルサイト。令和5年度にはトップページをわかりやすく整理するなど、サイトをリニューアル

⑥ 河川ライブカメラ

河川やダム、水門等の増水状況を県民がリアルタイムで視認できるよう、河川ライブカメラの画像を県HP等で発信

(2) 土砂災害特別警戒区域等の見直し・解除

地形改変箇所など区域の見直しを行うとともに、対策工事が完了した土砂災害特別警戒区域（レッド区域）の解除に取り組む

○土砂災害警戒区域（イエロー）、特別警戒区域（レッド）の指定状況 (R6.4末時点)

	急傾斜地の崩壊		土石流		地滑り		計	
	イエロー	レッド	イエロー	レッド	イエロー	レッド	イエロー	レッド
西脇市	142	111	111	47	0	0	253	158
三木市	179	145	69	7	50	0	298	152
小野市	23	17	20	7	0	0	43	24
加西市	138	117	80	23	1	0	219	140
加東市	123	89	77	33	6	0	206	122
多可町	234	212	172	57	0	0	406	269
合計	839	691	529	174	57	0	1,425	865

(参考) 土砂災害区域と土砂災害特別警戒区域

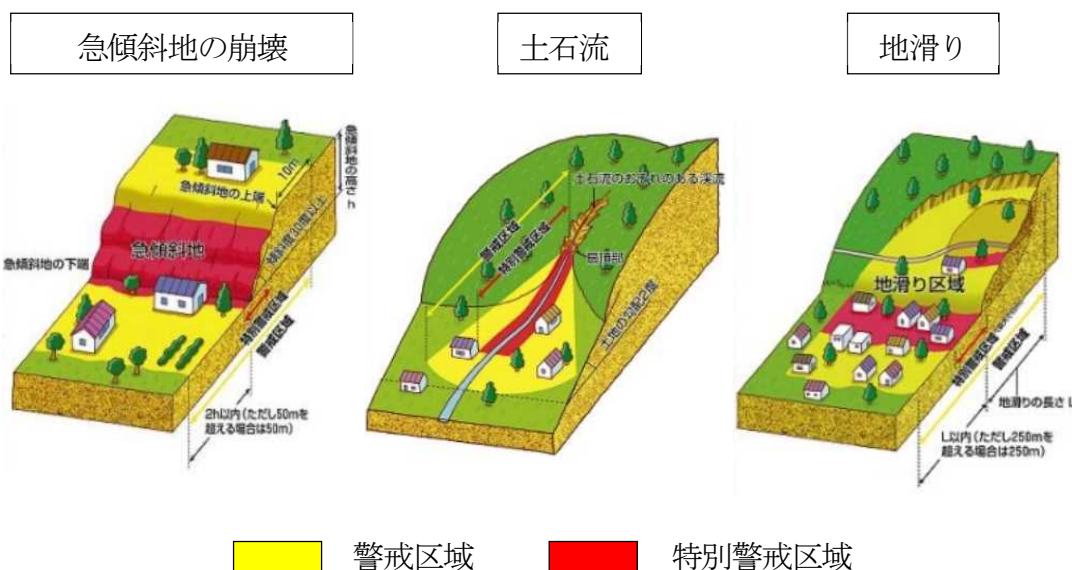
○土砂災害警戒区域（通称：イエロー区域、Y区域）

土砂災害が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域

○土砂災害特別警戒区域（通称：レッド区域、R区域）

土砂災害警戒区域のうち、土石の直撃等により建築物が破壊されるおそれのある、特に危険度の高い区域

※土砂災害の種類には「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地滑り」がある



6 安全安心な暮らしの実現

(1) 歩行者の安全・安心な通行区間の確保

通学児童の安全を確保するため、学校、警察、道路管理者等が連携して各市町が策定した「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路を優先して歩道整備等の交通安全対策を計画的に推進

【主な事業箇所】

県道 三木宍粟線 歩道設置 [加西市]
県道 住吉住永線 路肩拡幅 [小野市]

(2) 自転車の安全で快適な通行空間の確保

① 自転車活用の推進

「兵庫県自転車活用推進計画」に基づき、自転車の活用を総合的かつ計画的に推進するとともに計画に位置づけた「ひょうごサイクルモデルルート」を構成する「はりまの里スーパーロングライドコース」等において、自転車の走行環境整備等を推進し、質の高いサイクリング環境を創出

【取組内容】

サイクリングマップの配布
播磨中央公園サイクルステーションの活用



播磨中央公園サイクルステーション



サイクリングマップ

② 自転車通行空間整備の推進

自転車の安全で快適な通行を確保するため中高生の自転車通学の利用状況を踏まえて、自転車通行空間整備を計画的に推進

【管内市町の策定状況】

多可町：平成30年7月策定
西脇市：平成30年8月策定
三木市：令和2年2月策定
加東市：令和3年3月策定

【主な事業箇所】

国道427号 歩道リニューアル [西脇市]



県道 多可柏原線 ぼっぼの道 [多可町]

7 計画的・効率的な老朽化対策

(1) 老朽化対策の実施：ひょうごインフラ・メンテナンス 10 箇年計画 (R6～R15)

主要なインフラ施設について、「ひょうごインフラ・メンテナンス 10 箇年計画」に基づき、計画的・効率的な老朽化対策を推進

① 施設の点検

橋梁、トンネル等の土木構造物は5年ごとに点検
排水機場等の機械・電気設備は毎年点検

② 修繕・更新

損傷等がある要対策施設は、計画期間中に概ね対策を完了

【主な事業箇所】

県道 小野香寺線 大住橋 橋梁補修 [小野市]
加古川上流浄化センター 施設維持修繕 [小野市]



加古川上流浄化センター
施設維持修繕 [小野市]

(2) 安全安心な日常維持管理の実施

① 河川堤防の点検前除草

決壊すれば甚大な被害につながる盛土構造の堤防区間において、堤防の管理水準を向上させるため、法定の堤防点検前に草刈りを実施



山田川 堤防除草 [小野市]

② 道路区画線の引直し

夜間や雨天時の走行の安全性確保に向け、正面衝突など重大な事故につながる箇所のセンターラインなど区画線の引き直しを実施

(令和6年度 延長L=約64km)



門柳大門線 道路区画線の引直し [西脇市]

③ 通学路等の年2回の除草

通学生が雑草を避けて車道にはみ出し、危険な状態となっている通学路などで除草を年2回実施する。あわせて、中央分離帯など除草作業時の危険回避や省力化を図れる箇所に張りコンクリートを実施



多可柏原線 ぽっぽの道 張りコンクリート施工 [多可町]

(3) 参画と協働による維持管理

「ひょうごアドプト」「河川クリーン作戦」など、地域住民が主体となって草刈り等の軽易な維持管理や美化活動を推進 管内のアドプト団体数 77 団体 (2,961 人) (R6年5月時点)

活躍の場が広がる兵庫

1 高規格道路ネットワークの充実強化

(1) 高規格道路の整備推進：ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画（R1～R32）

県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸を構成する高規格ネットワークの早期整備を推進

【事業を推進する路線】

東播磨道（北工区）〔三木市、小野市〕

東播丹波連絡道路（西脇北バイパス）〔西脇市〕

【早期事業化に取り組む路線】

東播丹波連絡道路〔西脇市、丹波市〕



東播磨道（北工区）

(2) 高速道路の利活用の推進

【事業箇所】

山陽自動車道（仮称）三木スマート IC〔三木市〕

2 地域の交流・日々の暮らしを支える道路整備

(1) 地域の個性ある発展を支える国道・県道等の幹線道路網の整備

【主な事業箇所】

県道 小野藍本線 松沢バイパス〔小野市・加東市〕

県道 神戸加東線 桃坂バイパス〔三木市・加東市〕

県道 三木三田線 志染バイパス〔三木市〕

県道 加美八千代線 三室バイパス〔多可町〕

県道 神戸加東線 道路拡幅〔加東市〕

県道 松尾青野ヶ原停車場線 大門橋架替

〔小野市・加東市〕



小野藍本線 松沢バイパス〔小野市・加東市〕

(2) 街路網の整備推進

渋滞解消による交通円滑化や歩行者・自転車の安全の確保及び都市の防災機能の向上を図るため、街路網の整備を計画的に推進

【主な事業箇所】

国道427号（上野工区）〔西脇市〕

都市計画道路 西脇上戸田線（東本町工区）〔西脇市〕



西脇上戸田町線（東本町工区）〔西脇市〕

(3) 渋滞対策の推進

【主な事業箇所】

国道372号 加西バイパス第1工区〔加西市〕

3 県民の移動を支える公共交通の維持・活性化

ひょうご公共交通10カ年計画（R3～R12）に基づき、県内市町等と連携し、持続可能で安全・安心な公共交通ネットワークの構築を促進

(1) 鉄道の維持・活性化

鉄道の有する定時性・高速性・快適性が一層発揮されるよう、安全性・利便性向上のための施設整備を支援

(2) 生活交通の維持・活性化

通勤・通学、通院、買物等の日常生活に不可欠な路線バス、コミュニティバスの維持・活性化を図るため運行等を支援

(3) 地域公共交通の再編促進

地域の実情に合わせた地域公共交通の再編を図るため、市町による「地域公共交通計画」の実現を支援

【管内市町策定状況】

小野市：令和3年6月策定 加東市：令和4年3月策定
加西市：令和5年3月策定 西脇市、三木市、多可町：令和6年3月策定

4 都市の環境改善

(1) 無電柱化の推進：兵庫県無電柱化推進計画（R6～R10）

防災機能の強化、安全で安心な通行空間の確保、良好な景観形成等を目的として、「兵庫県無電柱化推進計画」に基づき、無電柱化を推進

【主な事業箇所】

国道427号（上野工区）〔西脇市〕、県道三木三田線（志染バイパス）〔三木市〕
都市計画道路 西脇上戸田線（東本町工区）〔西脇市〕

(2) 環境整備の推進

水や緑にふれあえる魅力ある親水空間の整備や自然環境の保全と再生を推進

(3) 下水道の整備

【主な事業箇所】

加古川流域下水道（上流処理区）維持管理、施設の老朽化対策
加古川上流浄化センター 重力濃縮設備改築等〔小野市〕

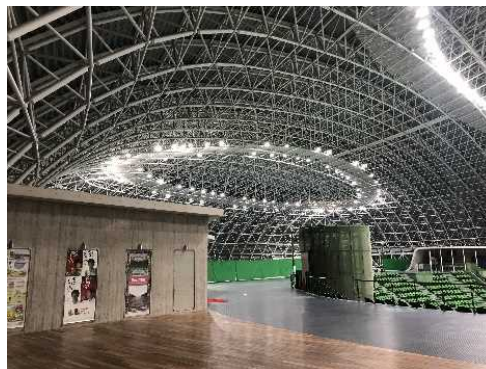
(4) 公園の整備

【主な事業箇所】

三木総合防災公園 陸上競技場音響設備更新〔三木市〕
播磨中央公園 施設のリニューアル〔加東市〕



播磨中央公園 サイクリングコース
グランドオープン式典〔加東市〕



三木総合防災公園 ブルボンビーンズドーム
照明LED化〔三木市〕

若者・Z世代が輝く兵庫

1 インフラDXの推進

建設業の生産性向上と、インフラ建設・維持管理の効率化、デジタル社会に適応した働き方改革を進めるため、インフラ分野のDXを推進

【主な取組】

ICT活用工事の推進、3次元データの活用に向けたBIM/CIMの試行
 維持管理の高度化に向けた新技術の試行（除雪作業支援、橋梁点検、区画線点検等）
 DXルームの整備（多可事業所）



2 推進方策 ～効率的・効果的なインフラ整備の推進～

インフラ整備の効果をより一層高めるために、以下の点に配慮し推進

【推進方策の体系】

事業の重点化・効率化

- 1 選択と集中の徹底
- 2 事業効果の早期発現
- 3 コスト削減の徹底
- 4 インフラ施設を最大活用するためのハード対策とソフト対策の一体的な推進
- 5 施策・事業の点検と評価

地域の実情に応じた整備

- 1 地域の課題等にきめ細やかに対応する即効対策
- 2 地域の活性化に資する事業の重点的な推進
- 3 地域の自然環境等に配慮した美しい景観づくり
- 4 地域の良好な環境づくり

インフラ施設の品質確保と建設企業等の健全育成

- 1 インフラ施設の品質確保
- 2 建設企業等の健全育成

県民への積極的な情報発信・

官民連携による維持管理の推進

- 1 インフラ整備に対する県民理解の促進
- 2 事業進捗に応じた積極的な説明と合意形成
- 3 官民連携による維持管理の推進



東播磨道（北工区）
 小学生現場見学 重機運転体験 [小野市]



東播磨道（北工区）
 小学生現場見学 お絵描き体験 [小野市]

県民まちなみ緑化事業

都市における環境の改善や防災性の向上などを目的として、県民緑税を活用した「県民まちなみ緑化事業」により、県民による植樹や芝生化など緑化活動に対して補助を実施している。

募集期間：令和6年4月1日（月曜日）から令和6年11月29日（金曜日）

[一般緑化] 公園、広場、マンション、学校などの敷地に樹木を植える

	住民団体が公共用地で実施する場合	個人・法人が実施する場合
対象となる経費	緑化資材費、施工費 (低木の植栽手間は対象外)	緑地整備に要する費用の1/2以内
補助限度額	<u>最大400万円まで</u>	<u>最大250万円まで</u>

[校庭の芝生化] 学校の校庭や幼稚園の園庭を芝生にする

	芝生化実行委員会が実施する場合	私立の学校・幼稚園・保育園などが実施する場合
対象となる経費	緑化資材費、施工費 (芝生を張る作業費は対象外)	芝生化に要する費用の1/2以内
補助限度額	<u>最大800万円まで</u> (ポップアップ式スプリンクラーなどを設置する場合は最大140万円、井戸を設置する場合は最大60万円まで加算)	<u>最大500万円まで</u> (ポップアップ式スプリンクラーなどを設置する場合は最大70万円、井戸を設置する場合は最大30万円まで加算)

[ひろばの芝生化] 公園、広場、グラウンドなどを芝生にする

	住民団体が公共用地で実施する場合	個人・法人が実施する場合
対象となる経費	緑化資材費、施工費 (芝生を張る作業費は対象外)	芝生化に要する費用の1/2以内
補助限度額	<u>最大400万円まで</u>	<u>最大250万円まで</u>



地域躍動の取り組み

2025 大阪・関西万博を見据えた北播磨の魅力創出

1 北播磨インフラツアー

小学生とその保護者の方を対象に道路や河川等の工事現場見学ツアーを開催、新技術の紹介や巨大な重機に触れ、普段立ち入ることができないインフラの見学と北播磨の観光地を組み合わせたいイベントとして実施し、土木に対する興味や理解を深める。



北播磨インフラツアー
(東播磨道工事現場見学)



北播磨インフラツアー
(加古川上流浄化センター施設見学)

2 北播磨サイクル&フットパス推進

① サイクルツーリズムの推進

東播磨・北播磨を舞台に初心者から上級者まで幅広く利用できる4つのサイクルルートを設定したサイクルマップを利用して、多くのサイクリストが播磨地域の魅力にふれることで、交流人口の拡大を図る。

② サイクル&フットパスの推進

北播磨の豊かで多彩な地域資源を巡るフットパスを通じて、地域の魅力再発見や地域の賑わいを創出し、交流人口の拡大を図る。

【コース】

きすみの自然散策コース [小野市] 北条旧市街地コース [加西市]
岡水辺体験コース [西脇市] 御坂サイフォンコース [三木市]
市原孝行の里コース [多可町]

北播磨を支える人や交流基盤づくり

1 加東バスターミナル周辺地域活性化

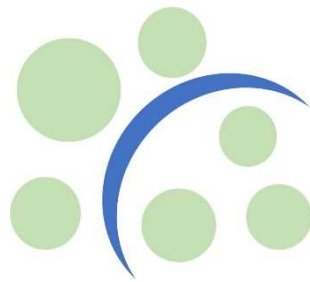
加東バスターミナル周辺地域のにぎわいの創出を図るため、周辺地域にある施設やバスターミナルとやしろショッピングパーク Bio の間を流れる一級河川 下川に遊歩道を整備する。



(一) 下川



加東バスターミナル



加東土木事務所
シンボルマーク